



BreastScreen
Aotearoa

日本語 (Japanese)

乳がん検診

70歳以上の女性の方へ

[TimeToBreastScreen.nz](https://www.timetobreastscreen.nz)

BreastScreen Aotearoaは、がんの前兆を早期発見するため全国各地で実施されている無料の乳がん検診プログラムです。乳がんの自覚症状がない45歳から69歳までの女性を対象に、現在は2年おきにマンモグラフィ検査（乳房レントゲン検査）を提供しています。また、より多くの方に受診していただけるよう、年齢枠の拡大を進めています。

検診対象年齢枠の拡大

BreastScreen Aotearoaは、検診対象者の年齢枠を拡大する取り組みの手始めとして、70歳と74歳の女性を対象に含めます。毎年10月に年齢枠を1歳ずつ拡大し、2029年10月までには70歳から74歳までの全女性が対象に含まれる予定です。

ニュージーランド全国

（ネルソンとマールボロを除く）

2025年10月以降：

- 2025年10月1日以降に70歳になる方は、75歳になるまで2年おきに無料のマンモグラフィ検査を受診できます。
- 2025年10月1日以前に70～74歳になる方は、74歳のときに最後の検診を受診できます。

ネルソンとマールボロ

2024年10月以降（ネルソンおよびマールボロにお住まいの方のみ）：

- 2024年10月1日以降に70歳になる方は、75歳になるまで2年おきに無料のマンモグラフィ検査を受診できます。
- 2024年10月1日以前に70～74歳になる方は、74歳のときに最後の検診を受診できます。

乳がん検診の加入条件や受診すべきかどうかに関しては、**TimeToBreastScreen.nz**をご覧ください。無料ダイヤル（0800 270 200）へお問い合わせください。

受診予約

BreastScreen Aotearoaプログラムの加入条件を満たす女性には、受診時期に電子メール、SMS、郵送のいずれかで検診のご案内を送付しています。次のいずれかの方法で加入と予約の手続きができます。

- 検診のご案内に記載されている**安全な個別リンク**からオンライン手続きをします。
- 無料ダイヤル **(0800 270 200)** でもお申し込みを受け付けています。

加入条件を満たしていて、検診時期が来ているのに案内が届かないという方は、無料ダイヤルへお問い合わせいただくか、**TimeToBreastScreen.nz**から加入手続きを行ってください。

あなたの選択肢

BreastScreen Aotearoaへの加入は個人の意思が尊重され、いつでも登録抹消できるだけでなく、加入条件を満たす間はいつでも再加入できます。

ご理解ください

マンモグラフィ検査は、触診や視診では発見できない段階で乳房内部の病変を発見できるため、早期診断に役立ちます。その結果、身体的負担の少ない治療を選べ、対処しやすくなる可能性もあり、乳がん以外にも深刻な健康状態を抱える高齢者にとっては重要です。

一般的に、若い女性とは乳房の組織構成が異なる高齢者の場合、乳がんは発見しやすいとされています。乳腺が多い高濃度乳腺（デンスブレスト）は、がん細胞が発見しにくいいため、Health New Zealand | Te Whatu Ora（保健局）では、AI技術を駆使した乳房密度測定法の導入を検討しています。

乳がん以外にも深刻な健康状態を抱える高齢者の場合、人によっては検診で発見されたがん細胞をそのままにしても、生涯にわたって悪性化しないことがあります。

マンモグラフィ検査でも一部のがん細胞を見落とす可能性はあり、次の検診までにがんが発達する可能性があります。

あらゆるX線撮影検査と同様、マンモグラフィ検査でも少量の放射線に被ばくしますが、悪影響を与える可能性は低いです。

乳がん検診は、一部の女性にとって不快や痛みを伴うだけでなく、検査結果に不安を抱く方もいることでしょう。検査当日は付添人を同行できます。

詳しくは、**TimeToBreastScreen.nz**をご覧くださいか、無料ダイヤル**(0800 270 200)**やかかりつけの医療関係者にお問い合わせください。
BreastScreen Aotearoa 保健用乳がん検診プログラムへの加入
おまひ「**マンモグラフィ検査の受診**」に関する情報が掲載されています。

加入対象外の女性が受診するには

女性の年齢にかかわらず、乳房に現れたしこりや異変などの診断にマンモグラフィ検査は重要な役割を担っています。発症リスクが高い方や乳がんの前兆が見られる方は、検診プログラムの対象に含まれていなくても、かかりつけの医師からの紹介状があれば公立病院でマンモグラフィ検査を無料で受診できます。

乳がんの罹患リスクが一般女性よりも高い方は、症状がなくてもかかりつけの医師を通して無料で紹介受診できます。以下が一つでも当てはまる方は該当者です。

- 乳がんを罹患したことがある。
- 生検で異常な乳腺細胞が見つかったことがある。
- 乳がん(特に両側性)または卵巣がんを発症した近親者(母、姉妹、娘、おば、祖母など)がいる。

75歳以上の方

個人的なリスク要因や健康状態、本人の意思を考慮したうえで引き続きマンモグラフィ検査を受診するかどうかをかかりつけの医師にご相談ください。

万一、乳房の異変に気づいたら、年齢にかかわらず、直ちに診察を受けてください。

乳がん発症のリスク

乳がん発症のリスクは年齢とともに高まります。特に健康上の問題がなければ、今後もマンモグラフィ検査を受ける必要があるかどうかをかかりつけの医療関係者にご相談ください。

家族や親族に乳がん患者がいる場合、リスクが高くなることもあります。ほとんどの方は発症しません。

家族歴のある乳がん患者は、一般的に70歳未満で発症しています。家族歴があっても、すでに70歳を超えている方が発症するリスクは、家族歴のない同年齢の女性に比べてわずかに高いだけです。

発症リスク、マンモグラフィ検査の費用や紹介受診などについては、かかりつけの医療関係者にお問い合わせください。

乳がんのセルフチェック

女性であれば、マンモグラフィ検査を受診するかしないかにかかわらず、自分の乳房の状態をふだんから知っておく必要があります。

次のような異変に気づいた場合は、マンモグラフィ検査の受診後であってもできるだけ早く診察を受けてください。

- 胸や脇の下に今までになかったしこりがある
- 胸の形やサイズの変化
- 乳房の皮膚の変化（くぼみ、ひきつれ、肥厚）
- 乳首の変化（陥没、ただれ、今までにないかゆみ）
- 乳首からの分泌物または出血
- 消えない赤み
- 痛みが続く

乳がんの前兆があれば、年齢にかかわらず、マンモグラフィ検査の紹介受診ができます。

乳がん検診の詳細は「**マンモグラフィ検査の受診**」をご覧ください。このパンフレットは最寄りのBreastScreen Aotearoa センターや地域の提携医療機関で配布しているほか、無料ダイヤル (0800 270 200) や **healthed.govt.nz** から入手できます。



ご注意ください

乳房に何らかの異変があることに
気づいたら、年齢にかかわらず、
すみやかに診察を受けましょう。



Scan the QR code to access available translations of BSA brochures into languages other than English and formats including Braille, audio, Large Print, Easy Read and NZSL.

無料ダイヤル

0800 270 200



BreastScreen
Aotearoa

Health New Zealand
Te Whatu Ora

Te Kāwanatanga o Aotearoa
New Zealand Government

This resource is available from **healthed.govt.nz** or your local Authorised Provider. Revised September 2026. **HE10120-JPN**